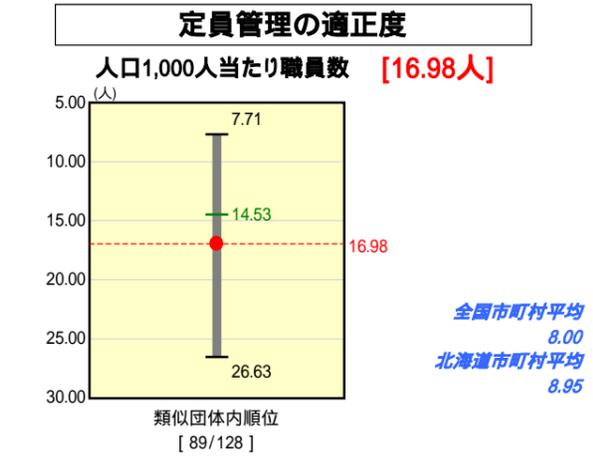
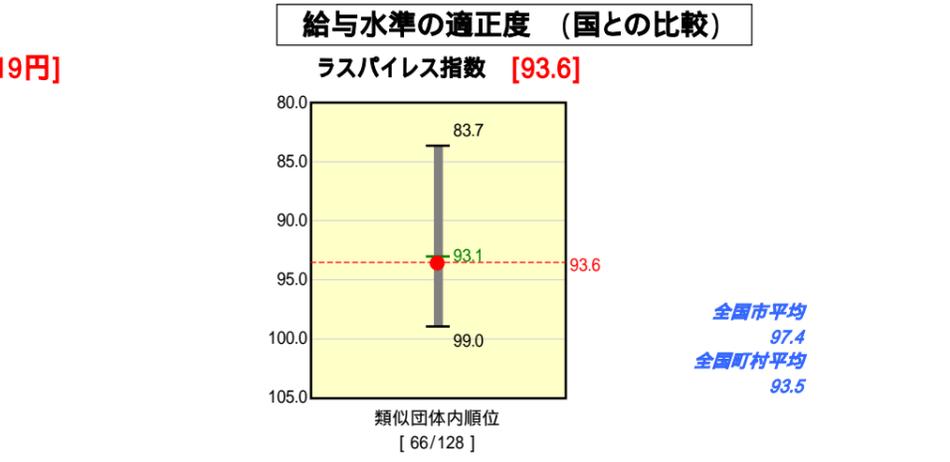
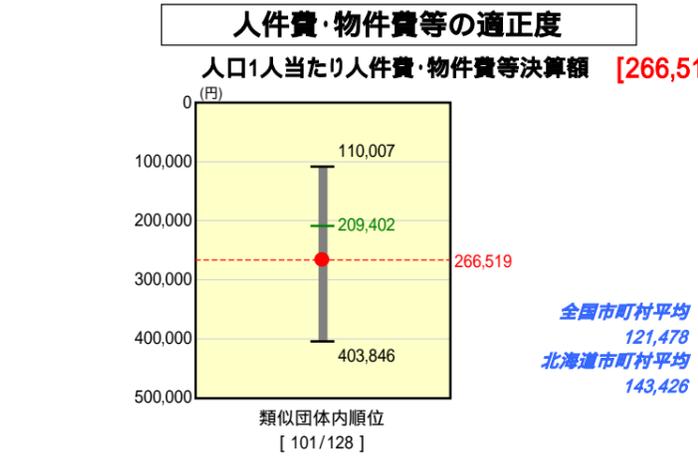
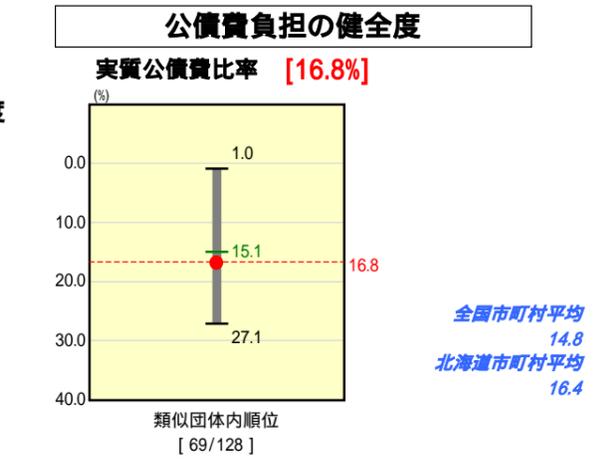
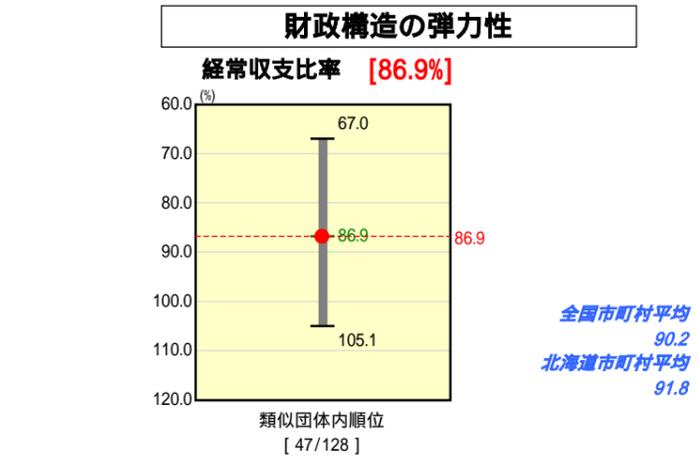
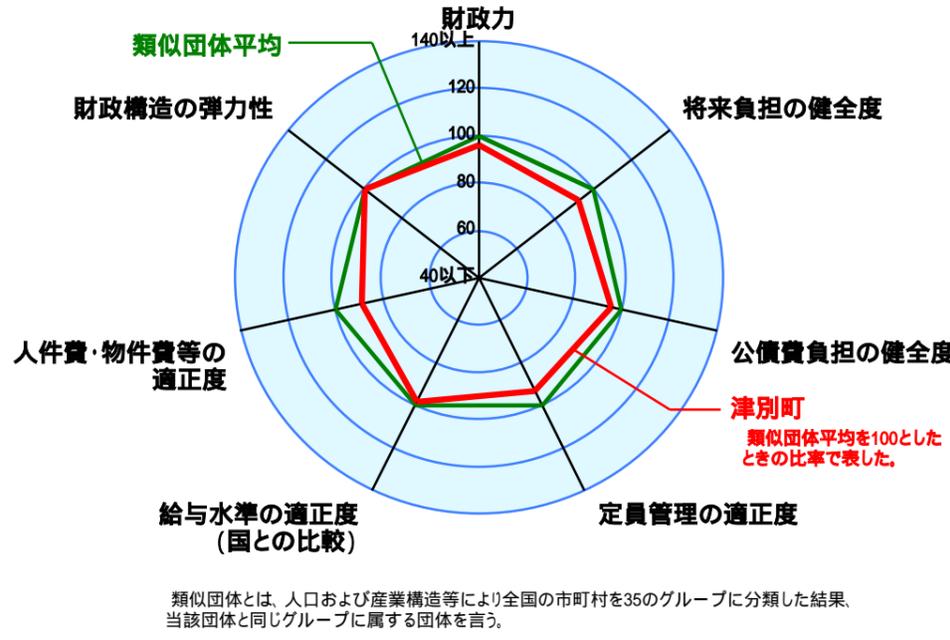
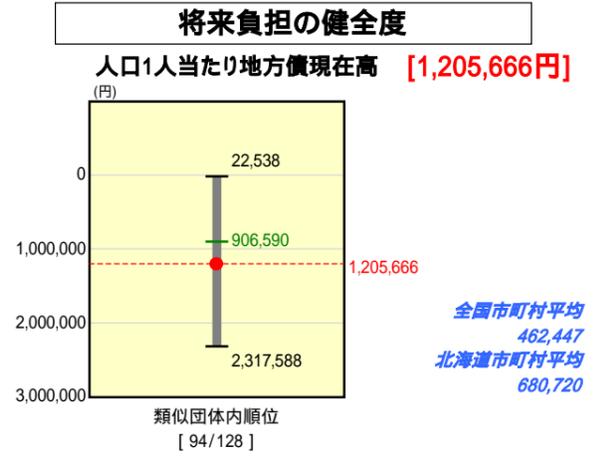
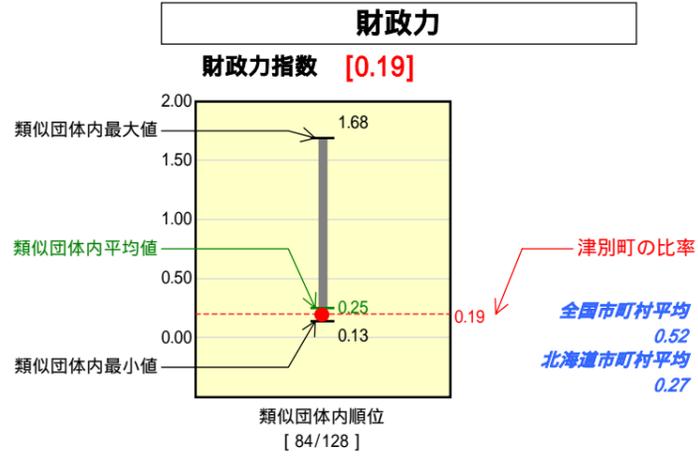


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

北海道 津別町

人口	6,359人	(H18.3.31現在)
面積	716.60	km ²
歳入総額	5,024,430	千円
歳出総額	4,978,720	千円
実質収支	45,710	千円



分析欄

財政力指数
類似団体平均を下回っている。近年、農業における収増の効果もあり、やや上昇傾向にあるが、依然と続く人口の減少と高齢化の進展(高齢化率:19年3月末現在35.04%)という社会背景から、厳しい状況は今後加速すると考えられる。産業の振興、雇用の確保等、歳入増につなげる施策の展開を実施するとともに事務事業の見直し等、歳出面の徹底的な縮減に努める。

経常収支比率
類似団体平均と同数値。職員の年齢上昇による人件費、平成8年度から13年度までの大型事業の実施及び起債増に伴う公債費の負担が増となっている。14年度より職員退職者の不補充を継続し、かつ、15年度から人件費削減を継続実施し圧縮に努めている。また、投資的経費の圧縮により新規起債を抑制し公債費も16年度をピークに減少し、その他経費も事務事業の見直しにより削減を図ることにより経常収支比率の改善を図る。

ラスパイレス指数・人口1,000人当り職員数
過去の大量採用職員の年齢上昇等により、両指標とも類似団体平均を上回るが、15年度からの人件費削減の継続実施により圧縮に努めるとともに、集中改革プラン等の計画に沿い適正な定員管理と給与水準の適正化に努める。

実質公債費比率
平成8年度から13年度までの大型事業の実施及び起債増に伴う公債費の負担が増となり、類似団体平均を上回っているが、投資的経費の圧縮により新規起債の抑制を図る。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。